



ハイブリッド植物

日本原産

種苗登録済み



常緑キリンソウ袋方式で簡単緑化



トットリフジタ2号登録番号15867号
トットリフジタ1号登録番号15866号



左側：従来のキリンソウ 右側：常緑キリンソウ
常緑キリンソウ比較写真2月撮影

学名(ベンケイソウ科キリンソウ属キリンソウ)名前の通り弁慶の様に非常に強い事から付けられた多肉植物です。従来のキリンソウは日本各地の山地や海岸の乾いた岩の上などに自生する植物で冬期間は落葉します。常緑キリンソウは品種改良を行い、通年を保つ様に改良した新品种です。雨水が当たる所であれば3cm~5cm程度の薄層土壌で、生育温度-30度~+40度と日本全国どのような条件下でも生育が可能です。「常緑キリンソウ」は種苗登録品種(植物特許)です。

常緑キリンソウ袋方式

常緑キリンソウ専用土壌を袋に入れ、「土壌流防」「雑草対策」「簡単緑化」を実現した新しい緑化方式が常緑キリンソウ袋方式(FTMバッグ)です。

標準サイズ(単位:mm)

- ・壁面緑化: 350×1000
- ・折板屋根: 250×1000
- ・屋上緑化: 500×500

袋は、型を持たないので、現場に合わせた寸法のオーダーが可能です。

散水不要 雨水のみでOK



壁面緑化も簡単に！



ファスナー方式



ファスナー方式で苗入れ作業が大幅に簡易になりました。苗を入れる時は大きく開き、入れた後は茎の大きさ(最少)となる事で、雑草防止、土壌流出防止としての機能を持っています。

ハイブリッドな光合成 木質化でCO²固定

施工が簡単 生育温度-30~+40度

ローメンテナンス 湿潤乾燥に強い

常緑キリンソウは、湿潤な状態では一般的な植物が気孔を開いて行う光合成(C3型)の方式、乾燥状態ではサボテンなどの植物が気孔を閉じて行う光合成(CAM型)の方式を環境に合わせて変えるハイブリッドな植物な為、湿潤と乾燥のどちらにも強く、茎が木質化する事で芝生などに比べ大量のCO₂を固定します。

メンテナンスが難しい場所や環境緑化として活躍しています。

袋方式(FTMバック)だと土壌の流出も防ぐことができ、雑草の侵入も防ぐことができます。今まで困難だった砂防堰堤の緑化、壁面緑化が簡単となりました。

砂防堰堤の緑化

特許取得: 第4911418号



常緑キリンソウ施工事例（屋上緑化・壁面緑化・法面緑化・緑地帯緑化）



▲ 鳥取県三朝町 ▲



▲ 草加市



▲ 東大阪市



▲ 鳥取市R-9



▲ 東京都



▲ 佐賀県



▲ 東京都



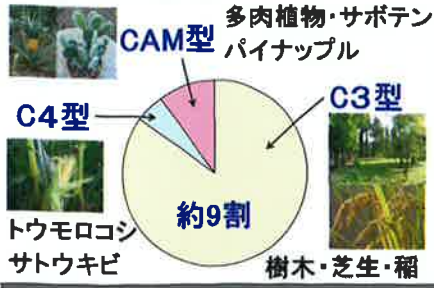
▲ 広島市



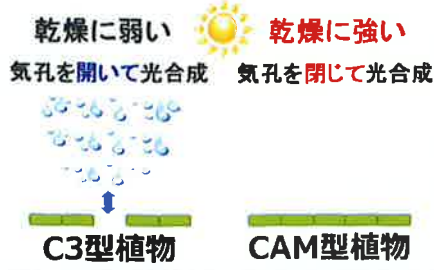
▲ 島根原発

常緑キリンソウ ハイブリッド植物・光合成のしくみ

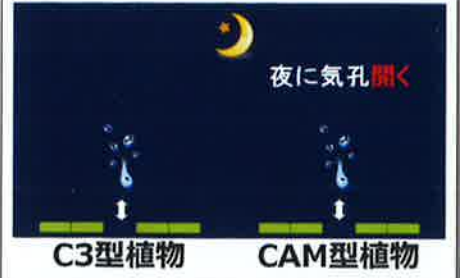
光合成の種類



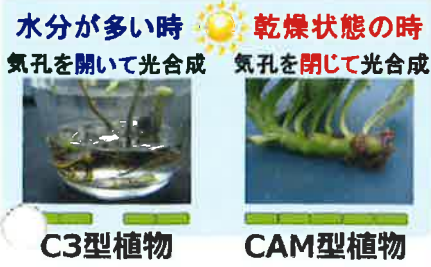
植物による光合成のしくみ(昼)



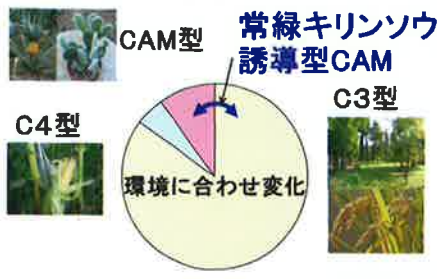
植物による水分蒸発のしくみ(夜)



常緑キリンソウの水分蒸発のしくみ



ハイブリッド植物



今まで屋上緑化でよく利用されたセダム類はCAM型植物で、気孔を閉じた状態で光合成を行うため、乾燥に強い反面、湿潤状態に弱く、樹木や芝生はC3型植物で、気孔を開いているため、水分蒸発が多く乾燥に弱い性質がありました。常緑キリンソウは水分が多いときにはC3型、乾燥状態の時はCAM型と環境に合わせて光合成の方法を変化させるハイブリッド植物のため乾燥・湿潤にも強い性質をもった非常に稀有な植物です。

常緑キリンソウ施工事例 (折板屋根緑化・ソーラーパネル下部・環境緑化)



▲ 滋賀県



▲ 尾張旭市



▲ 鳥取県



▲ 神戸空港



▲ 西宮市



▲ 伊丹市



ハイブリッド植物

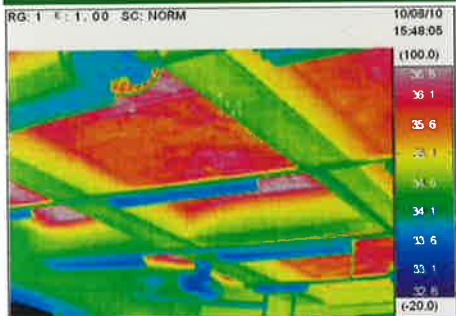
日本原産

種苗登録済み



常緑キリンソウ袋方式で簡単緑化

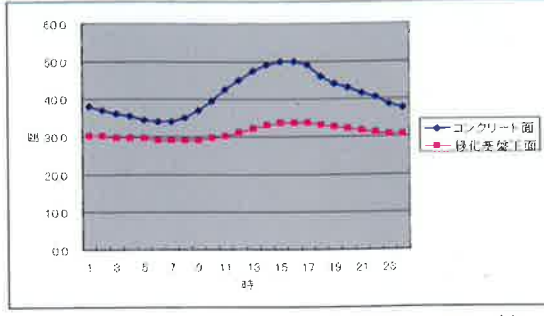
常緑キリンソウによる緑化の効果



屋上緑化無しの教室の温度分布



屋上緑化有りの教室の温度分布



屋上コンクリート面の温度変化(緑化有無比較)

常緑キリンソウ袋方式 標準断面図

縁石ブロック100×100×600

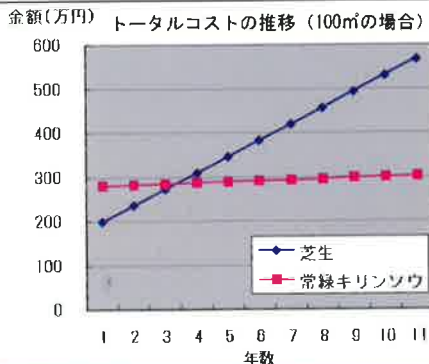
排水用目地

縁石ブロック100×100×600

常緑キリンソウ枕方式250×1000(プラグ苗5本)

防根シート

常緑キリンソウの季節による変化・メンテナンス



常緑キリンソウは通年緑を保ちますが、いつでも同じ状態ではありません。常緑樹でも葉の入れ替わりがあるように、常緑キリンソウは11月末～12月ぐらいの時期に、古い葉が枯れ、新芽と入れ替わります。新芽と入れ替わることで通年、緑を保ちます。常緑キリンソウの背丈は20～30cm程度で、季節により増減します。常緑キリンソウは今までの屋上緑化などで使用されてきた植物に比べ、メンテナンスの量は格段に少なくなっていますが、メンテナンスフリーではありません。雑草が入れば、雑草を抜き、年に1度～2年に1度程度は肥料の散布及び屋上緑化の場合には、ドレイン(排水口)廻りの点検、清掃は必ず行なって下さい。

常緑キリンソウ普及協会

- (株)フジタ パラダイスパーク
鳥取県岩美郡岩美町常360 TEL(0857)72-0087
- (株)田中緑化研究所
鳥取県東伯郡北栄町瀬戸848 TEL(0858)37-4555
- (株)緑化計画研究所
神奈川県横浜市西区久保町36-8 TEL(045)326-6587

お問合せ先

〒689-2205 鳥取県東伯郡北栄町瀬戸848

株式会社 田中緑化研究所

TEL&FAX (0858)37-4555

E-mail : eg-kirinsou3@ray.ocn.ne.jp



品種登録証

- 1 登録番号
第15866号
- 2 品種登録の年月日
平成19年12月17日
- 3 農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きりんそう
トットリフジタ1号
- 4 育成者権の存続期間
25年
- 5 育成者権者
住所又は居所
鳥取県岩美郡岩美町岩常574番地

氏名又は名称
藤田愛子

この品種は、種苗法第18条第1項の規定により品種登録簿に登録されたことを証明する。

平成19年12月17日

農林水産大臣 若林 正俊





特許証

(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第4911418号

(PATENT NUMBER)

発明の名称

(TITLE OF THE INVENTION)

苗床および苗床を用いた緑化システム

特許権者

(PATENTEE)

鳥取県岩美郡岩美町岩常574

藤田 豊博

発明者

(INVENTOR)

藤田 豊博

出願番号

(APPLICATION NUMBER)

特願2009-168506

出願日

(FILING DATE)

平成21年 7月17日(July 17, 2009)

登録日

(REGISTRATION DATE)

平成24年 1月27日(January 27, 2012)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。

(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

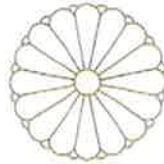
平成24年 1月27日(January 27, 2012)

特許庁長官

(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

岩井良行





商標登録証
(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

登録第6125712号
(REGISTRATION NUMBER)

商標 (THE MARK) (標準文字)

常緑キリンソウ袋方式

指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分
(LIST OF GOODS AND SERVICES)

第21類 緑化のための袋状の植物育苗用容器

商標権者
(OWNER OF THE TRADEMARK RIGHT)

鳥取県岩美郡岩美町大字岩常360番地

株式会社フジタ

出願番号
(APPLICATION NUMBER)

商願2018-042882

出願日
(FILING DATE)

平成30年 4月 5日 (April 5, 2018)

登録日
(REGISTRATION DATE)

平成31年 3月 1日 (March 1, 2019)

この商標は、登録するものと確定し、商標原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE TRADEMARK IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成31年 3月 1日 (March 1, 2019)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

宗像直子

